

## 【算定例】

1月に定期昇給があり、固定的給与が変動したことに伴う随時改定の場合

### ○報酬の状況

年月	固定的給与	非固定的給与	年月	固定的給与	非固定的給与
A年4月	300,000	40,000	A年10月	300,000	15,000
A年5月	300,000	35,000	A年11月	300,000	20,000
A年6月	300,000	35,000	A年12月	300,000	25,000
A年7月	300,000	10,000	B年1月	330,000	90,000
A年8月	300,000	10,000	B年2月	330,000	92,000
A年9月	300,000	10,000	B年3月	330,000	93,000

⇒B年1月～給与改定により、固定的給与が変動

### ○算定例

#### I：従前の標準報酬

適用年月日	等級	標準報酬月額
A年9月	短期	24
	退職等・厚生	21

2等級差以上

通常の随時改定の要件

1等級差以上

昇給の場合Ⅰ<Ⅲであることが必要。  
降給の場合Ⅲ<Ⅰであることが必要。

#### II：通常の随時改定

年月	固定的給与	非固定的給与
B年1月	330,000	90,000
B年2月	330,000	92,000
B年3月	330,000	93,000
計	990,000	275,000

合計	1,265,000
標準月額(合計/3)	421,666

1円未満の端数切捨て

適用年月日	等級	標準報酬月額
B年4月	短期	27
	退職等・厚生	24

2等級差以上

この差が、業務の性質上例年発生することが見込まれることが必要。

#### III：年間平均額の標準報酬

年月	固定的給与	非固定的給与
A年4月		40,000
A年5月		35,000
A年6月		35,000
A年7月		10,000
A年8月		10,000
A年9月		10,000
A年10月		15,000
A年11月		20,000
A年12月		25,000
B年1月	330,000	90,000
B年2月	330,000	92,000
B年3月	330,000	93,000
計	990,000	475,000

固定的給与/3(A)	330,000	端数処理なし
非固定的給与/12(B)	39,583.33	端数処理なし
報酬月額(A+B)	369,583	1円未満の端数切捨て

適用年月日	等級	標準報酬月額
B年4月	短期	25
	退職等・厚生	22

### ○算定の結果

III：年間平均額の標準報酬により、随時改定を実施する。

適用年月日	等級	標準報酬月額	修正平均額
B年4月	短期	25	360,000
	退職等・厚生	22	